

巢内信善

すのうちののり

維新志士、歌人。文政元年十一月七日伊豫國生れ、

明治五年十月五日歿（二八八一七二）。善住松井、幼名民三郎、通稱久兵衛、式部。筆名四鬼武、源信善、鳴生。

常盤井巖文とくはなゐの學心いかにしん、萬延元年

上京。公卿の高松・四辻家公仕へり。元治元年長州在七卿の聯落等心

曾り、翌年禁獄。王政復古後近江への學兵に加はり、第一親兵隊取締

として北越方面へ轉戦。明治二年大村益次郎暗殺事件の嫌疑を受け、

翌年歸郷して禁錮、謹慎中死去。

『巢内信善遺稿』(日本史籍協會編、昭和四十七年四月十日東京大学

出版部「日本史籍協會叢書」)刊。